

物理教室セミナー

重力波の世界

講師：田越 秀行 先生（東京大学）

日時：12月25日（5時限）

場所：理学部2号館2階8番教室

担当：佐藤丈（1533号室）

2015年に重力波が初観測されて以来、現在までに多数の重力波が観測されています。2019年4月から2020年3月までに行われた欧米のLIGOとVirgo検出器による観測では、50個以上の重力波イベントが、速報として報告されました。だいたい1週間に1度の頻度です。この中には、これまで知られていなかった連星ブラックホールや連星中性子星の合体による重力波も含まれおり、非常に興味深いものであります。一方、日本のKAGRAは、コロナ禍の中の2020年4月に2週間、初の国際共同観測を行い、重力波検出器の国際ネットワークへの仲間入りを果たしました。これら重力波研究の最前線を紹介します。

